



堤香澄 (Kasumi Tsutsumi)

- 2014年 ケンブリッジ大学にて3週間の語学研修に参加@イギリス
- 2017年 東京工業大学 第4類 入学
- 2019年 タンデムパートナープログラムに参加@日本
ジョージアテックからの留学生と語学交換
- 2020年 3月 アメリカ・ジョージア工科大学リーダーシッププログラム→ コロナにより中止
- 2020年 7,8月 MIT語学タンデムに参加@オンライン
MITの学生と語学交換
- 2021年 東京工業大学 工学院機械系 卒業
- 2021年 7,8月 MIT語学タンデムに参加@オンライン MITの学生と語学交換
- 2021年 東京工業大学 工学院機械系 機械コース 入学
- 2022年1月 KTH Royal Institute of Technology へ交換留学・Micro and Nano Systemにて研究活動 @スウェーデン
- 2023年1月 日本へ帰国予定

講演タイトル：「日本をトビタって見えたワタシと世界」

高校時に参加したイギリスでの語学研修で、世界のトップレベル大学に通う学生のレベルに圧倒されたことをきっかけに、大学入学後は長期留学をしたいとぼんやり考えていました。一方で、学部では部活動を優先的に取り組んでいたこともあり、なかなか留学に行くタイミングを得られず、3年次に申し込んだ短期プログラムは新型コロナウイルスの影響で渡航3日前に中止という結果になりました。そのような中、長期留学への憧れを持ち続けられたのは、大学の授業やタンデム制度を通して少しずつでも語学勉強に励んだことや、留学生とのグループワークなどで日本にいながらも“プチ留学経験”を得られたからだと思います。またコロナ禍の留学は先行きが見通せない中、全てがイレギュラーで大変なこともたくさんありましたが、渡航して10ヶ月経った今、あの時諦めないでよかったなと感じています。スウェーデンでの留学生活は新しい発見の連続で、全てが楽しいことばかりではないですが充実した日々を過ごしています。学業面でも、日本では受けたことのなかった授業スタイルや新しい研究環境で刺激を受けています。また日本を離れ、周りを気にせずに自分をリセットできるため、視野を広げて自分が本当に何をしたのか、どんな人になりたいのかを自身と向き合って深く考えられる良い機会だと思っています。